令和６年度　盛岡中央高等学校附属中学校

一般入試　前期　国語　模範解答

1

(1)	(2)	(3)	(6)
①はくあい	①看板	エ	季語
②けいてき	②演劇	ア	万緑
③きゅうゆう	③取捨	エ	季節
④かぎり	④暑い	(5)	夏
⑤きぬ	⑤照らす	エ	(7)
		(4)	イ
		ア	(8)
			ア

2

(1)	(3)	(5)	(6)	(7)	(8)
ア	エ	将棋に集中している子どもたちのじゃまをしたくなかったから。	葉子の中でのものだとわかっても気持ちが落ち着くとともに、葉子の優勝を素直に負けを認めない気持ちにする気持ちが勝ってしまうから。	思い、いやみな態度を見せつけてやろうと思ったから。	ウ
(2)	(4)				
初め 3 なにがどう 7 イ 終わり わからない	エ				

3

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
ウ	主体性も責任感もない日本社会の思考停止状態を変えること	ウ	効率重視の社会という社会のどちらが良いかということ。	ア	親の所得で子どもの教育の程度が変わることと、教育カリキュラムが時代に合わなくなったこと。	仮説 (8) エ